



— 特集 —

世代を超えて楽しもう！～秋の行事続々と
令和6年度決算を報告します



9/6

古川の「盆踊り」が地元中学生らの協力により復活！

昨夏惜しまれながら約20年の歴史の幕を閉じた「飛騨古川大きな輪になろう盆踊り」が形を変えて開催されました。

市観光協会が中心になり、古川町民謡保存会や古川中学校生徒らの協力を得て、既存のイベントに集約する形で開催。高齢化や担い手不足が深刻になる中で、新たな担い手に参画してもらいつつ、関係者の負担を軽減し、大切な伝統文化を守り維持する試みが進められています。

当日は白壁土蔵の町並みを灯りで彩る「白壁土蔵キャンドルナイト」や「色和衣浴衣ショー」、市内園児らが手作りしたランタン展示などが行われ、市民や観光客らで賑わいました。

また、古川町民謡保存会の演奏や唄に合わせて、住民らが輪になって盆踊り。事前に練習をした中学生も参加し、「飛騨やんさ」や「ぜんぜの子」を世代を超えて楽しんでいました。



飛騨市観光協会
齋藤由宏事務局長

先輩方が大事にしてきた
思いを私たちがつないでいかない
といけない。少し工夫をすれば
まだまだ頑張れると思っています。
その姿を子どもたちにも見てもらい、
地域のことを考えるきっかけに
してほしいです。
盆踊りなどいろんなイベントを
ひとつにすることで、それぞれの
強みを持ち寄った行事に
なったと思います。



9/13



▶ワニ形類の歯・岐阜県博物館所蔵
歯の化石は最大長1センチ、
最大幅0.4センチ

初開催！ 神岡化石フォーラム

神岡町で発掘されたワニ形類の歯の化石を初公開。

化石は約1億2700万年前の地層から発見され、この時代のワニ形類の歯化石は県内で初めてです。

この日は全国から約380名が来場し、岐阜県博物館高津翔平学芸員らによる講演会やアンモナイトなどの化石の発掘体験が行われました。親子でハンマーで叩いたり、歯ブラシで磨いて化石を取り出すのを楽しんでいました。



9/13



飛騨市民カレッジ 絵本の一場面を彩るワークショップ

市民の生涯学習の場「飛騨市民カレッジ」の芸術に関する講座として、グラフィックデザインなど幅広い分野を手がける絵本作家たちとみちこさんを招き、「絵本の世界をみんなで彩る！色塗りワークショップ」が開催されました。この日は1歳から86歳までの21人が参加。たちもとさんが絵を担当した絵本『しろおうさまとくろおうさま』に登場する灰色の風景を思い思いの色で塗り、カラフルに彩りました。

9月



小学生もサポーターに！ 認知症月間

9月の認知症月間に合わせ、認知症や介護に関する取り組みが市図書館や市内各地で行われました。市内小中学校では、子どもたちが認知症について正しく理解するための「認知症サポーター養成講座」が開かれ、市内の医療介護事業所の職員はVRでの認知症状疑似体験を行いました。また、市図書館には認知症や介護に関する本や資料、おすすめ本のコーナーを設けました。

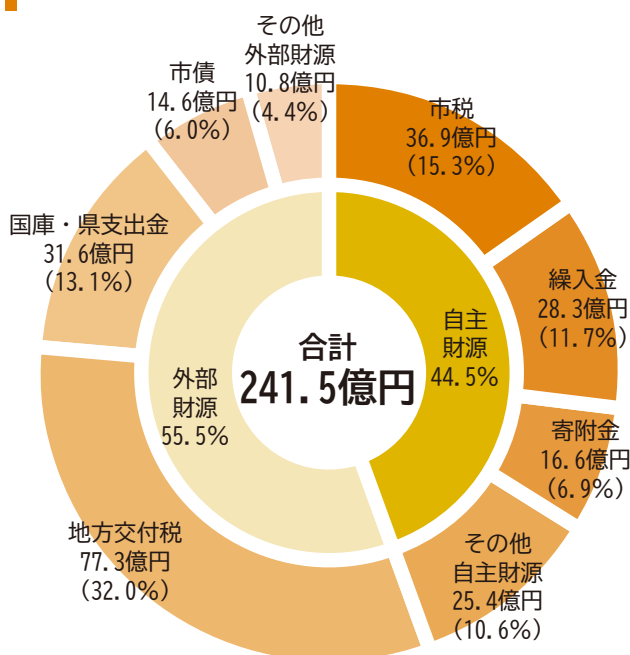
令和6年度 決算 を報告します

除雪にかかる費用が 過去最高額となりました

令和6年度の決算は、2月まで続いた大雪の影響により市道除雪委託料が膨らんだことやデジタル防災行政無線整備事業の開始などによる増加要因はありましたが、令和5年度に実施した財政調整基金から特定目的基金への積み替えによる基金再編の反動により歳入歳出とも対前年度比約7%の減となりました。

歳入 241.5億円 - 歳出 228.0億円 - 翌年度繰越金 = 11億円の黒字

一般会計 歳入 前年比△18.0億円(△7.0%)



歳入の前年比較

国庫・県支出金 +1.9億円

- ・特定事業に国や県から交付されるお金
除雪費用のための補助金や5月・7月豪雨に係る補助金、児童手当や保育園運営費に対する負担金の増加

地方交付税 +4.4億円

- ・行政サービス水準確保のため国から交付されるお金
人事院勧告に基づく給与改定対応分や臨時経済対策費の追加交付、大雪にかかる措置額の増加

繰入金 △26.2億円

- ・貯金(基金)を取り崩したお金
令和5年度に実施した基金再編に伴う反動減

寄附金 △4.5億円

- ・ふるさと納税寄附金など、市内外からの寄附
ふるさと納税制度において返礼品の基準見直しなどから寄附金が減少

令和6年度も全国の皆さんからの応援、返礼品取扱事業者のご協力により

ふるさと納税寄附金は総額14.4億円に!!

【主なメニュー別寄附額】

▶地域振興・観光・まちづくり・防災に関する事業	4億9,940万円
▶福祉・子育て支援等に関する事業	2億5,660万円
▶教育・文化等に関する事業	2億5,721万円
▶東京大学・東北大学宇宙物理学連携事業	7,620万円
▶飛騨市のこどもたちを大きく育むプロジェクト	7,402万円

【主な寄附金の活用】



学校作業療法士等による支援



子どもたちのスポーツ支援

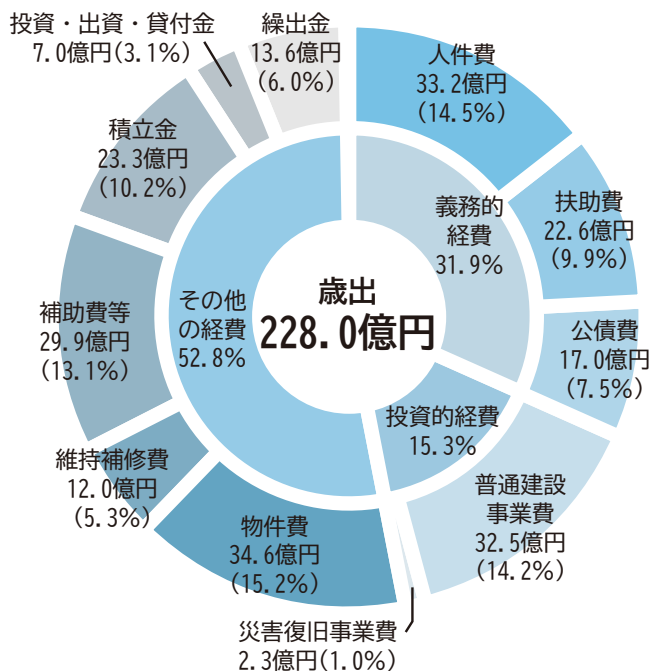


台湾新港郷との友好交流



茅葺き古民家修復事業

一般会計 歳出 前年度比△16.7億円(△6.8%)



道路除雪



宮川保育園移転改修工事

歳出の前年比較

扶助費 +1.5億円

- ・児童手当や生活保護、障がい者支援に対する給付など
定額減税調整給付金や物価・人件費の高騰などによる私立保育所運営負担金の増加。また、児童手当の支給額や対象年齢の引き上げに伴う増加

補助費等 +4.6億円

- ・個人・団体への補助金など
市内企業の投資を支援する企業立地・拡大促進事業補助金や市制20周年を記念したまちづくり事業への補助金などの増加

維持補修費 +5.9億円

- ・公共施設の修繕や道路除雪費など
道路除雪経費や融雪装置にかかる電気代の高騰による増加

普通建設事業費 +4.9億円

- ・道路や公共施設の整備費用など
デジタル防災行政無線整備や救助工作車購入事業、宮川保育園移転に伴う改修工事などの増加

災害復旧事業 +2.3億円

- ・自然災害により被災した施設の復旧費用
令和6年5月・7月豪雨により被災した市道や河川、急傾斜の復旧事業に伴う増加

公債費 △3.1億円

- ・これまでに借り入れたお金の返済金
合併特例事業債など過去に発行した市債の償還が順次終了したことによる減少

積立金 △29.2億円

- ・将来のために積み立てるお金
令和5年度に実施した基金再編に伴う反動減

特別・企業会計の状況

特別会計全体では実質収支額（歳入歳出の差引額から翌年度に繰り越す一般財源を除いた額）は、3億8,578万円となり健全な事業運営が行われています。

特別会計	歳入決算額	歳出決算額	実質収支額
国民健康保険	26億4,880万円	25億6,418万円	8,462万円
後期高齢者医療	5億107万円	4億9,902万円	205万円
介護保険	34億3,893万円	31億4,080万円	2億9,813万円
下水道汚泥処理事業	1億7,277万円	1億7,276万円	1万円
駐車場事業	400万円	356万円	44万円
給食費	3,564万円	3,511万円	53万円
計	68億121万円	64億1,543万円	3億8,578万円

公営企業会計	収入決算額	支出決算額	資金剰余額
水道事業（収益）	5億6,634万円	4億8,407万円	12億3,954万円
水道事業（資本）	7,570万円	2億8,180万円	
国民健康保険病院事業（収益）	15億7,171万円	17億6,864万円	12億6,702万円
国民健康保険病院事業（資本）	3,006万円	1億6,047万円	
下水道事業（収益）	14億399万円	13億7,010万円	73万円
下水道事業（資本）	3億3,099万円	7億2,362万円	
計	39億7,879万円	47億8,870万円	25億729万円

※本表は歳入歳出決算額を万円単位で四捨五入表示しているため、数値が一致しないことがあります

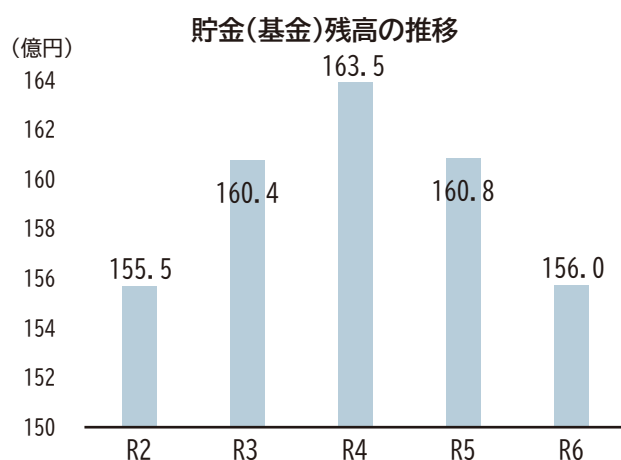
貯金・借金の推移



貯金（基金）の状況

古川消防署庁舎改修整備に公共施設管理基金を活用、また飛騨市クリーンセンター施設修繕には清掃施設整備事業基金を活用し、市制20周年記念事業には合併基金を活用しました。ふるさと創生事業基金では、寄附者の意向に沿った特色ある事業に活用しました。

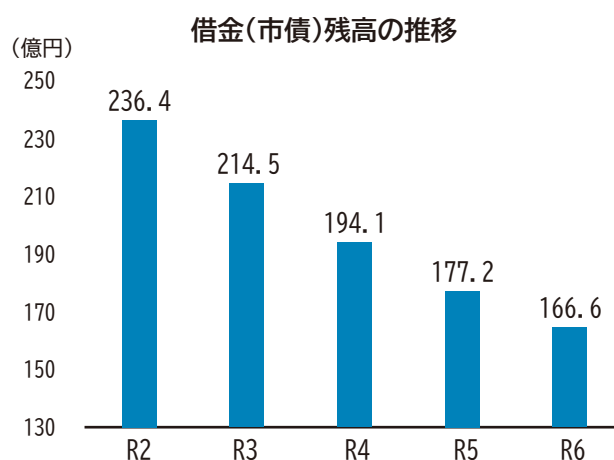
一方で、今後の活用に備え公共施設管理基金に1.6億円など合計4.1億円を積み立てました。基金の活用にあたっては残高状況と今後の活用見込みを調整しつつ適切な運用に努めます。



借金（市債）の状況

発行した主な市債は、流葉スキー場圧雪車購入事業やスクールバス更新事業などに充てた過疎対策事業債5億7,880万円、デジタル防災行政無線整備事業などに充てた緊急防災・減災事業債6億1,120万円、消防積載車・小型動力ポンプ購入事業などに充てた辺地対策事業債8,740万円等があります。

市債残高は令和6年度まで減少傾向が続きましたが、令和7年度以降は微増もしくは横ばいで推移していく見通しとなっています。

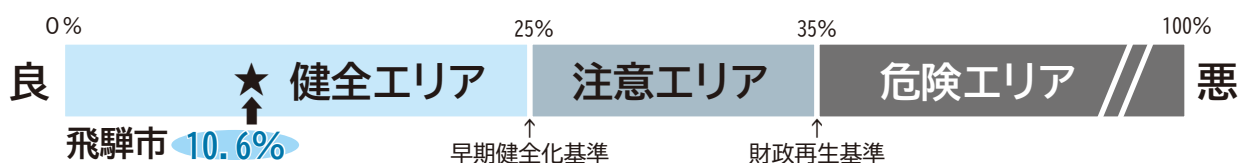


財政健全化判断比率等の状況

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、市の財政状況を判断するための指標です。当市では、令和6年度も全ての項目で国の定める健全化基準を下回っており、財政の健全性が保たれています。今後も将来を見据えた堅実な財政運営に取り組めます。

健全化判断比率	R 6 数値	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	13.25%	20.0%
連結実質赤字比率	—	18.25%	30.0%
実質公債費比率※	10.6%	25.0%	35.0%
将来負担比率	—	350.0%	
資金不足比率	—	経営健全化基準 20.0%	

※実質公債費比率…借入金の返済額などの大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示すものです



審査意見総括

本市の財政は、健全な状態は維持されているものの、人口減少等に伴う地方交付税の見直しや物価高騰による経常経費の増加など財源確保の難しさは今後も続くと思われま。自主財源の確保に積極的に取り組むとともに、限られた財源を有効に活用し、財政規律と投資のバランスを図りながら、将来にわたり持続可能な財政構造の確立に努められたい。

8月25日 意見書を都竹市長へ提出する島田哲吉代表監査委員と水上雅廣議会選出監査委員▶



お知らせ

令和8年飛騨市二十歳のつどい

未来を担う二十歳の青年たちが集う、令和8年二十歳のつどいを開催します。二十歳のつどいに関する最新情報は、市ホームページで随時お知らせします。

日時

令和8年1月3日(土) 14:00～16:00

場所

【古川会場】飛騨市文化交流センター
【神岡会場】神岡町コミュニティセンター
(旧神岡町公民館)

対象者

平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれで、令和2年度に市内の中学校などを卒業された方、または現在飛騨市に住民登録のある方

出欠確認

対象者の方には、10月上旬に案内を発送しました。案内に掲載の回答フォームより出欠をご報告ください。

問 生涯学習課 ☎0577-73-7495

募集

中学校部活動の地域移行に係る指導者の募集

市では、令和8年度からの平日を含めた部活動地域移行を目標に地域スポーツ・文化活動の環境整備を進めています。それに伴い、市内の地域クラブで指導を行える方を募集します。技術指導だけではなく、子どもたちの活動のサポートができる方も広く募集しますので、ぜひご登録ください。

対象

満18歳以上の方(高校生は含まない)

種目

市内中学校で行われている部活動の種目
スポーツ：ソフトテニス、陸上競技、バスケットボールなど
文化芸術：吹奏楽、美術、合唱など

回答内容

指導可能な曜日や時間帯をご回答ください。

応募方法

登録フォームから必要事項をご入力ください。



登録フォーム

問 学校教育課 ☎0577-73-7494

募集

市民向けスマートフォン教室

市では、ソフトバンク(株)と連携し、市民のためのスマートフォン教室を開催します。スマートフォンの便利な使い方を一緒に学びましょう。(参加費無料)

日時・内容

開催日	時間	内容
11月14日(金)	9:30～10:30	電話・カメラを使う
11月14日(金)	11:00～12:00	新しくアプリをインストールしてみよう
11月27日(木)	9:30～10:30	マイナポータルを活用しよう
11月27日(木)	11:00～12:00	全国版救急受診アプリ(Q助)で病気の緊急度を判定しよう
12月5日(金)	9:30～10:30	インターネットを使ってみよう
12月5日(金)	11:00～12:00	メッセージアプリを使ってみよう
12月19日(金)	9:30～10:30	地理院地図を使って身近な土地の情報を知ろう
12月19日(金)	11:00～12:00	生成AIを使ってみよう
1月16日(金)	9:30～10:30	マイナンバーカードを保険証として利用しよう
1月16日(金)	11:00～12:00	全国版救急受診アプリ(Q助)で病気の緊急度を判定しよう
1月23日(金)	9:30～10:30	ハザードマップポータルサイトで災害のリスクを確認しよう
1月23日(金)	11:00～12:00	安心・安全にインターネットを楽しもう

場所

飛騨市役所 西庁舎 2階 情報発信室

申込方法

電話または申込フォームから申込



申込フォーム

問 予 総務課 ☎0577-73-7462

お知らせ

高等学校就学準備等支援金

市では、進学や就職等の準備費用に対する経済的負担の軽減を図るため、「中学校3年生の児童の保護者等に対し、対象児童1人当たり3万円」を支給します。

■対象児童

平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれで、令和7年9月30日現在で市内に住民登録がある児童

■支援金額

対象児童1人につき、3万円

■支給対象者

対象児童を監護し生計を同じくする保護者(原則、父母または同居の祖父母)に支給

※その他、児童養護施設等の設置者等も支給対象となる場合があります

■申請方法・支給方法

①対象児童を要件とした令和7年10月支給分の児童手当(特例給付含む)を市から受給した方は原則申請不要

・児童手当を受給する口座に振り込みます

・支援金の給付を希望しない場合の届出書を送付します。給付を希望しない場合は、案内に記載の期限までに届出書を返送するか、窓口まで持参してください

②上記①以外の方(公務員の方、児童手当の所得上限限度額以上の方、児童手当の受給者が市外に住所を有している世帯等)は、申請が必要です。支援金のご案内・申請書等を送付します。必要事項を記入の上、令和8年1月31日(当日消印有効)までに返送してください

・申請書に記載の指定口座に振り込みます

問 子育て応援課 ☎ 0577-73-2458

イベント

みんなのための 「アウトドア防災講座」

アウトドア防災ガイド、あんどうりすさんによる、みんなのための「アウトドア防災講座」を開催します。この講座では、日々の生活に役立つ防災知識をわかりやすく解説します。(申込不要・無料)

■日 時

10月28日(火) 18:00～19:30

■場 所

飛騨市役所 西庁舎 3階
大会議室

■講 師

あんどうりすさん

問 保健センター

☎ 0577-73-2948



詳細ページ

イベント

パパ・ママのための♪ 「アウトドア防災講座」

小さなお子さんを持つご家族のために、日々の生活に役立つ防災知識をわかりやすく解説します。

■日 時 10月29日(水)

10:00～11:30

■場 所 古川町保健センター

■講 師 あんどうりすさん

■対 象

小さなお子さんを持つご家族

妊婦さんとそのご家族

※市内在住者限定

■定 員 先着30名(託児6名まで)

■申込方法

電話または申込フォームから申込

問 保健センター

☎ 0577-73-2948



申込フォーム

お知らせ

市・県民税 普通徴収の 3期分納付のご案内

市・県民税 普通徴収の3期分の納期限は10月31日(金)です。必ず期限までに納めましょう。

毎月給与の支払いを受けている方は勤務先の事業所で給与から住民税を差し引く方法による納税ができますので、事業主にご相談ください。

■口座振替の場合

納期限前日までに残高の確認をお願いします。

■納付書の場合

納付書に記載の金融機関、コンビニ、スマートフォン決済アプリ等で納付してください。

問 税務課

☎ 0577-73-3742

募集

冬の間に身体のメンテナンス！「男性限定いきいき健康教室」

畑作業が一段落し、運動不足になりがちな冬。春の作業に向けて、冬の間に「身体」をメンテナンスしませんか？冬の間に腰や膝の動きを整えておくことで、春からの作業をグンと楽にすることが期待できます。参加者からは、「ぎっくり腰をしなくなった」「体のことで良い話が聞けた」と大変好評です。教室では筋力アップ・ストレッチの体操と健康ミニ講座を、週に1回のペースで行います。ぜひお申し込みください。(無料)

■期間

12月2日～3月3日までの毎週火曜日
計13回(12月30日を除く) 13:00～15:00

■場所

ハートピア古川 2階和室

■対象・定員

60～80代男性 定員15名(先着順)

■内容

「体操」 筋力アップ・ストレッチ
「健康ミニ講座」 講座は、保健師、理学療法士、歯科衛生士、管理栄養士等が実施

■申込方法(11月21日(金)まで)

電話または申込フォームから申込



申込フォーム

問 予 地域包括ケア課 ☎ 0577-73-6233

お知らせ

10月17～23日は
「薬と健康の週間」

普段から薬や健康に関して、いつでも相談できる「かかりつけ薬局・薬剤師」を決めておきましょう。

薬局は、処方箋の調剤だけでなく、重複投薬の防止、残薬の整理、調剤後のフォローアップ、健康サポート機能も担っています。

複数の医療機関から処方箋をもらった場合でも、ご自分で選んだ1カ所の薬局に処方箋を持っていきましょう。

薬に関する話題や、役立つ情報を掲載している「おくすりe情報」＜厚生労働省＞もご活用ください。



問 保健センター

☎ 0577-73-2948

おくすりe情報

お知らせ

献血バス（11月）

今年度、市内の移動採血車による献血は今回が最後です。多くの方々のご協力をお願いします。

輸血に使用する血液は、人工的に造ることができず、長期保存することもできません。

病気やけがなどで輸血を必要としている患者さんの尊い生命を救うため、ぜひ献血にご協力ください。

日 時	場 所
11月7日(金) 14:00～16:00	飛騨市役所

問 保健センター

☎ 0577-73-2948

お知らせ

不正軽油110番窓口

不正軽油とは、主に灯油や重油を不正に混ぜて軽油と称して流通しているものです。

不正軽油は悪質な脱税行為です。不正軽油に関する次のような情報がありましたらご連絡ください。

- トラックなどの燃料に灯油や重油が使用されている
- 不審なタンクローリーが出入りしている施設がある
- 建物から油の臭いがする

問 不正軽油110番
飛騨県税事務所
☎ 0577-33-1111
(内線292)



お知らせ 岐阜県最低賃金 「1,065円」に改正

岐阜県最低賃金は、年齢に関係なく、パートやアルバイトなどを含め、県内で働くすべての労働者に適用されます。

使用者も、労働者も、1時間当たりの賃金額が最低賃金以上となっているか必ず確認しましょう。

詳しくは、岐阜労働局賃金室またはお近くの労働基準監督署までお問い合わせください。

■時間額 1,065円(64円UP！)

■施 行 令和7年10月18日から

問 岐阜労働局賃金室

☎ 058-245-8104

お知らせ 飛騨市の魅力が詰まった ポスターを無料配布中！

市では、市内外へまちの魅力を広く発信することを目的としてシティプロモーションポスターを制作しました。



■対象

市内の企業、商店、団体
飛騨市を応援していただける方など

■窓口

飛騨市役所 本庁舎1階 総合政策課
河合振興事務所1階 産業振興係
宮川振興事務所1階 産業振興係
神岡振興事務所1階 地域振興課

詳しくは市ホームページからご覧ください。

問 総合政策課

☎ 0577-62-8880



詳細ページ

お知らせ ひだ子ども家庭支援セン ターぱすてる 総合相談

“だいじょうぶ
ひとりで悩まないで”

お子さんのこと、パパやママご自身のこと、ご家庭のこと、どんなことでも気軽に相談ください。ほっと一息ついていただけるよう一緒に考えさせていただきます。



■日時

11月11日(火) 13:00~16:00

■場所

ハートピア古川 母子福祉室

■申込方法

ひだ子ども家庭支援
センターぱすてるへ
直接電話



詳細ページ

問 ひだ子ども家庭支援センター
ぱすてる

☎ 0577-37-1061

✉ pastel@hida-jikoukai.or.jp

お知らせ 11月は「オレンジリボン・児童虐待防止推 進キャンペーン」

子育ての小さな悩みや不安の積み重ねなど、さまざまな理由で起こる児童虐待は親子を傷つけ苦しめます。このような児童虐待を防ぐ第一歩は、相談することです。

あなた自身が出産や子育てに悩んだら…
周りの親子で気になる様子などがあれば…
虐待をうけたと思われる子がいたら…



勇気をだして次の相談窓口へ相談・連絡してください。
※連絡は匿名で行うことも可能です
※連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます

■相談窓口

- ・児童相談所虐待対応ダイヤル ☎ 189(いちばやく)
- ・飛騨子ども相談センター ☎ 0577-32-0594
- ・ひだ子ども家庭支援センターぱすてる
☎ 0577-37-1061
- ・子育て応援課 ☎ 0577-73-2458

問 子育て応援課 ☎ 0577-73-2458

お知らせ 11月は「女性に対する暴力をなくす運動」

11月12日~25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間、11月25日は「女性に対する暴力撤廃国際日」です。配偶者等からの暴力(DV)、性犯罪・性暴力、ストーカー行為などの女性への暴力は決して許されません。

もしも自分自身やあなたの周りの人が悩んでいたら、勇気を出して相談窓口にご相談ください。

■相談窓口

- ・性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター ☎ #8891
- ・DV相談ナビ ☎ #8008
- ・DV相談+(プラス) ☎ 0120-279-889
- ・配偶者暴力相談支援センター ☎ 0577-36-2531
- ・岐阜県女性相談センター ☎ 058-213-2131
- ・子育て応援課 ☎ 0577-73-2458

問 子育て応援課 ☎ 0577-73-2458

お知らせ 第67回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会に
神岡民謡保存会が岐阜県代表として出場します！

近畿・東海・北陸の12府県内で伝承されている民俗芸能を披露する大会に、神岡民謡保存会が岐阜県代表に選ばれ出場します。福井県開催です。ぜひ応援におかけください。

日時

11月9日(日) 12:30 ~ 16:30

会場

福井県民ホール(福井県福井市手寄1丁目4-1)

入場無料

全席自由ですが、優先入場申込ができます。詳しくは大会ホームページをご確認ください。

問 文化振興課

TEL 0577-73-7496



詳細ページ

イベント 飛騨市美術館 企画展覧会 玉舎春輝展
～華麗なる歴史画・山水画の世界～

玉舎春輝は明治32年、画家を志し京都に出ると円山派の山元春挙に入門、春輝の号を受けます。

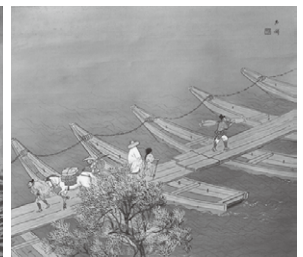
本展では、その華麗で気宇壮大な歴史画・山水画の世界をご紹介します。

■期間 10月25日(土)～11月24日(月・祝)

■場所 飛騨市美術館 第一・第二展示室



「御製を拝して(左隻)」(昭和18年)福應寺所蔵



「舟橋」(昭和7年)

問 飛騨市美術館

TEL 0577-73-3288

イベント 「玉舎春輝展」関連イベント『絹絵を描く』
季節のモチーフ「えぎぬ」に描いてみよう！

日本画の素材「絵絹(えぎぬ)」をミニ木枠に張り、顔料を使って季節の飾りや花を描いてみませんか。紙に描くことでは得られない描写表現方法を味わってみましょう。

■日時 11月9日(日) 13:30 ~ 16:00

■場所 古川町郷土民芸会館
工房

■講師 宇城 翔子氏(日本画家・
日本美術院院友)

■対象 小学4年生以下は保護者
同伴

■定員 15名(多数の場合は抽選)

■参加費 1,000円

■申込方法(10月26日(日)まで)

チラシの申込書をFAX・窓口に
持参または申込フォームから。
詳しくは市ホームページ・チラシ
をご覧ください。



「移りゆく時の中で」
宇城翔子



申込フォーム

問 飛騨市美術館 TEL 0577-73-3288

イベント 「玉舎春輝展」関連イベント
美術講座～玉舎春輝と京都画壇～

古川町に育った玉舎春輝は古川小の代用教員等を勤めた後、山元春挙など京都画壇の画家に日本画を学びます。本講座では、郷土ゆかりの日本画家について、京都画壇との関わりなどから理解を深めます。(申込不要)

■日時 11月23日(日) 14:00～15:30

■場所 飛騨市美術館 多目的室

■講師 青山 訓子氏(岐阜県美術
館学芸課長)

■その他

- ・詳しくは市ホームページ・チラシ
をご覧ください
- ・展覧会は入館料が必要



「蛸の図」
(大正11年)

問 飛騨市美術館 TEL 0577-73-3288

イベント 飛騨市図書館 未来ミーティング2025

飛騨市図書館運営方針の改定に向けたプロジェクト第3弾。9月のワークショップで出たアイデアを、専門家と一緒に大きく育てるワークショップです。
詳しくは市ホームページをご確認ください。

■日時 11月9日(日)
10:00 ~ 12:00

■場所 飛騨市図書館(託児あり)

■アドバイザー
鳥谷真佐子氏(東京科学大学准教授)
阿児雄之氏(東京国立博物館)
野口淳氏(小松大学特任准教授)



詳細ページ

問 飛騨市図書館 ☎ 0577-73-5600

図書館においてよ 新着図書ピックアップ

大人向けのオススメ



『ビジネス教養としてのミュージカル』

上村由紀子/著 日本能率協会マネジメントセンター

ブロードウェイから2.5次元舞台まで多様な進化をしてきたミュージカルについて学べます。まったく興味がない方も教養として知識に加えてみるのはいかがでしょうか。

問 飛騨市図書館 ☎ 0577-73-5600 🌐 <https://hida-lib.jp>

子ども向けのオススメ



『しらべる つながりのずかん』

おかべたかし/文 やまだたかし/写真
東京書籍

「月とスッポン」のようにことわざになっているものや「竹」と「電球」など発明に使われているなど、2つのものにどんな「つながり」があるのかわかる図鑑です。

お知らせ 図書館で不要になった本を無料で譲ります

■日時 11月1日(土)~11月9日(日)
9:00 ~ 19:00
※日曜日は16:00まで
※4日(火)は休館日

■場所 飛騨市図書館 2階 にじのひろば
神岡図書館 そらのひろば

- ・冊数制限はありません
- ・持ち帰り用の袋や箱は各自ご用意ください
- ・受け取った本は、個人の責任で管理し、営利目的で使用しないでください
- ・受け取った本は図書館に返すことはできません



問 飛騨市図書館 ☎ 0577-73-5600
神岡図書館 ☎ 0578-82-1764

お知らせ 麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動

麻薬・覚醒剤・大麻・シンナー・危険ドラッグ等の薬物乱用は、乱用者個人の健康上の問題にとどまらず、各種の犯罪の誘因など公共の福祉に計り知れない危害をもたらします。一人ひとりが薬物乱用防止の意識を高め、麻薬・覚醒剤等の薬物乱用を根絶しましょう。

■実施期間 10月1日~11月30日
■薬物相談窓口(岐阜県庁HP内)



■参考「危険ドラッグにご注意ください！」(岐阜県庁HP内)



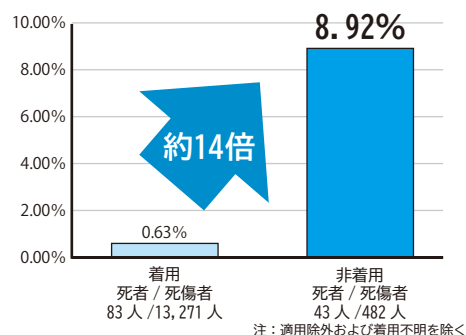
問 保健センター
☎ 0577-73-2948

飛騨警察署からのお知らせ

全席シートベルトの着用を！
シートベルトは命を守る大切な装備です



過去5年の自動車乗車中の死者のうち、シートベルト等(チャイルドシート含む)非着用者は3割強を占めており、シートベルト等非着用者の致死率は、着用者の約14倍にもなります。



問 飛騨警察署
☎ 0577-73-0110

相談コーナー

相談名・相談内容	実施日	時間	場所	問い合わせ	
もの忘れ相談 ・もの忘れや認知症の相談 ・受診や介護の相談など 脳体力測定「コグエボ」 ・タブレットを使用した脳トレ ・生活の工夫をアドバイス カフェ ・認知症カフェ、脳トレカフェなど 認知症サポーター養成講座	【要予約】 【利用無料】 月曜日～ 金曜日	9:00～ 15:00	オレンジの森 古川町新栄町11-5ツタビル2階 (1階にコインランドリー、駐車場あり)	オレンジの森 ☎090-1408-1017(月～金) ※詳細日時はお問い合わせください	相談や脳トレは会場に来場できない方には、相談員が訪問します。 予約時に訪問希望と伝えてください。
	【要予約】 【利用無料】 火曜日・水曜日 金曜日	9:00～ 15:00	オレンジ相談なないろ 神岡町殿789-4 旧工藤医院 (駐車場あり)	オレンジ相談なないろ ☎080-7095-6575(月～金) ※詳細日時はお問い合わせください	
こころの相談室【要予約】 (精神保健福祉士によるこころの相談)	11/6(木)	13:30～ 15:30	ハートピア古川	保健センター ☎0577-73-2948	
こころの健康相談【要予約】 (精神科医師によるこころの相談)	11/26(水)	13:30～ 15:30	神岡町保健センター	飛驒保健所 ☎0577-33-1111	
若者就労相談【要予約】 (若者を対象とした就労相談)	11/5(水)、12(水) 19(水)、26(水)	13:00～ 16:00	古川町コミュニティセンター	岐阜県若者サポートステーション ☎0577-35-4772	
ビジネスサポート相談【要予約】 (売上拡大、経営改善など経営上の相談)	11/4(火)、5(水) 17(月)、18(火)	10:00～ 17:00	古川町商工会	古川町商工会 ☎0577-73-2624	
	11/20(木)	13:00～ 17:00	神岡商工会議所	商工課 ☎0577-62-8901	
ハローワーク出張相談【予約不要】 (職業相談、シルバー人材入会説明)	11/20(木)	11:00～ 15:00	古川町コミュニティセンター	ハローワーク高山 ☎0577-32-1144	
	11/10(月)	13:00～ 15:00	神岡商工会議所	ハローワーク高山 ☎0577-32-1144	
消費生活相談員による無料相談 (専門の消費生活相談員による消費生活相談)	11/5(水)	10:00～ 15:00	飛驒市役所	総務課 ☎0577-73-7461	



こころといのちの
相談窓口

相談窓口情報を悩み別に検索できるサイトです。
電話でのご相談も受け付けています。

こころの健康相談統一ダイヤル TEL0570-064-556



募集

市営住宅入居者の募集

公営住宅	諏訪田団地A棟	新栄町団地	サンアルプ旭A棟	山之村団地	森茂住宅	宮川団地	西忍団地
種類	特公賃	特公賃	特公賃	公営	特定	特公賃	公営
募集戸数	(世帯用) 1戸	(世帯用) 2戸	(世帯用) 2戸	(世帯用) 1戸	(単身用) 3戸	(世帯用) 1戸	(世帯用) 1戸
所在地	古川町杉崎	古川町新栄町	神岡町殿	神岡町森茂	神岡町森茂	宮川町林	宮川町西忍
構造・規模	RC造5階建	S造3階建	RC造6階建	木造2階建	木造2階建	木造2階建	木造2階建
間取り	2LDK	3DK	3LDK	2LDK	1K	2LDK	3LDK
家賃	入居者の所得に応じて決定						
	駐車場使用料、共益費別途	駐車場使用料、共益費別途	駐車場使用料、共益費別途	共益費別途	共益費別途	共益費別途	共益費別途

■敷金 家賃の3カ月分 ■申込期間 10月24日(金)～10月31日(金) ■入居予定日 12月1日(月)

※RC造…鉄筋コンクリート造 S造…鉄骨造

- ・入居資格について、所得等の条件がありますので、詳しくはお問い合わせください
- ・申込書は、本人または同居予定者の方が建築住宅課または各振興事務所まで直接ご提出ください

問 建築住宅課 ☎0577-73-0153 (古川・河合・宮川) 神岡振興事務所 建設農林課 基盤係 ☎0578-82-2254 (神岡)

飛騨市学園構想 SUPER COMMUNITY SCHOOL



54

みんなが育て みんなが育つ 魅力あるまち

◆部活動地域移行の取組み

市では、令和8年度から平日も含めた部活動の地域移行を目標に、中学生を中心とした地域スポーツ・文化活動の環境整備を進めています。

昨年度は、実証期間として、子ども、保護者、指導者など全ての人に



中学校入学前説明会で地域移行の説明を実施

◆地域で子どもをサポートする体制

市では、令和6年度から指導者の確保・育成を目的に、地域クラブの指導者研修会を開催しています。研修では、ガイドラインの説明に加え、専門講師による体罰・ハラスメ



今年6月に専門の講師を招き行われた指導者研修会

夢中を生み出す地域クラブ活動を目指して

とって安全安心なクラブづくりを目指し、多面的な検証を行いました。その結果からガイドラインを策定し、今年度から「飛騨市認定地域クラブ」が発足しています。

ントの防止や成長期の子どもへの指導法に関する講義を実施しています。この研修会には指導者だけでなく、保護者や関係者からも幅広い参加があり、活発に進められています。

子どもたちの夢中を生み出すには、周りのサポートは大切な存在です。これらの取組みを通じて、指導者の確保・育成を強化し、クラブ内外の繋がりを深めていき、地域全体で子どもをサポートする、充実した体制を目指します。

地域クラブ活動推進室

情報発信

ホームページ

Facebook



問 学校教育課 ☎ 0577-73-7494



日々の食卓からできる 地球にやさしい「地産地消」



「この食材はどこから来たんだろう？」

皆さんは、毎日の食事の準備をしながら、そう考えたことはありますか？

私たちが口にする食べ物は、生産から運搬、そして食卓に届くまで、**たくさんのエネルギー**を使っています。

特に、**遠い場所から運ばれる食材は、その分多くの二酸化炭素を排出**しています。

地元の農家さんが育てた旬の食材は、**運送にかかるエネルギーがぐっと減り**、地球にやさしい取組みにつながります。

市内には、**豊かな自然が育んだおいしい野菜や米、果物などがたくさんあります**。スーパーや道の駅などの地場産品コーナーで、**地元の食材を購入**してみてください。

新鮮でおいしいだけでなく、**地域の生産者さんを応援**することにもつながります。

「地産地消」は、食の安全・安心にもつながる、まさに一石二鳥の脱炭素アクションです。

問 環境課 ☎ 0577-73-7482

まめなかな

あなたの「HbA1c」の値は
どれくらい？

今年の健康診断は受けられた皆さん、結果はいかがでしたか？

市では市民の健康を守るために各種健診（検診）を実施しています。

各種健診の中でも生活習慣病予防を目的としているのが「特定健診」「75歳健診」「若者健診」「フレッシュ健診」「中3健診」などです。

近年、市のこれらの健診結果をみると若い世代でも血糖値の高い人が増えてきています。

血糖値とは「血液中のブドウ糖の濃度」のことです。血糖の状態を調

べる検査の一つに「HbA1c(ヘモグロビンエーワンシー)」という項目があります。これは直前の食事や運動に左右されることなく検査時から過去1～2カ月の平均の血糖値がわかります。血糖値が高い状態が長く続くと血管壁を傷つけ、動脈硬化を進行させ、心筋梗塞や脳梗塞を引き起こすリスクを高めます。

まずは健診でご自分のHbA1cの値を確認してみてください。

〈成人のHbA1cの判定値（市健診）〉

HbA1cの値	判定
～5.5%	異常なし
5.6～6.4%	要観察
6.5%以上	要精密検査

通常は食事をすると血糖値は上がり、その後血糖値は下がります。これはすい臓から分泌される「インスリン」というホルモンの働きによるものです。

HbA1cの値が高いということはこのインスリンの働きがうまくいっていない、または効きが悪くなっている可能性があります。

その原因はさまざまですが、生活習慣で関係があるのは食事の内容（量、食べ方、バランス、時間帯）、体重増加、運動不足、睡眠不足などです。生活習慣の改善で血糖値が良くなることもあります。

健診はご自身の生活を振り返る機会と捉えてもらい、具体的に生活習慣を見直したい方はぜひ保健センターにご相談ください。



問 保健センター

☎ 0577-73-2948



そろそろ 終活

＜その67＞ はじめませんか？

遺族との意思の疎通を

エンディングノートに何もかも書いてあるから、遺言書は特に必要ないと思われる人がいます。

しかし、ご存じでしょうか。エンディングノートには法的な効力がなく、ご自分の死後、ノートに書いた内容は実行されるとは限りません。では、遺言書に全て遺せばよいのかというと、これもまた書ける内容が法律で決まっており、主に財産相続に関することになります。それ以外の葬儀や納骨のこと、家族と仲良く暮らすようになどのことで思いを残

したいと思っても、これもまた法的効力がないのです。

では、財産以外のことはどのように希望を遺せばよいのでしょうか。例えば、一人暮らしで身近に頼れる人がいないといった場合は「死後事務委任契約」を生前に社会福祉協議会などと結んでおくという方法がありますが、どなたでもやはりエンディングノートを書いておいてほしいと思います。

前述のとおり「ノートには法的効力がなく内容が実行されるとは限らない」としましたが、遺族の負担を減らすためにはやはり必要なものなのです。

そして、「エンディングノートがあって良かった」と思われるためには、独りよがりにならないように遺族と話し合いながら、時には意見も聞き入れながら書くということです。また普段から話せるなら「ノー

トは必要ないのでは」と思われるかもしれませんが、自分の気持ちだけを一方的に書き記してあったり、遺族となる人を驚かせるような内容では、かえってノートの存在が負担になるということもあります。

エンディングノートは人生の終わりに必要なことを整理するために必要不可欠なものであり、本人と遺族との意思の疎通を図るためのツールでもあるのです。



問 飛騨市終活支援センター

（飛騨市社会福祉協議会内）

☎ 0577-73-3214

2025年9月30日現在

お誕生

【古川町】

齋藤 安寧	杉崎	敦・麻祐子
浅井 瑠心	杉崎	勇太郎・明莉
栗谷 昊汰	下気多	知弘・斐
金村 咲花	杉崎	隆史・水美
柳 千暁	朝開町	雅聡・佳奈

お悔み

【古川町】

阪上 みや子	太江	(97)
上野 愛子	末広町	(93)
尾下 和子	金森町	(87)
上田 弘一	信包	(78)
下手 喜美子	上気多	(83)
佐藤 澄子	殿町	(92)
上林 雅子	新栄町	(61)
米村 正好	朝開町	(90)

【神岡町】

山下 和夫	殿	(92)
釜坂 美喜雄	館野町	(52)
川上 和子	堀之内	(96)
尾上 達也	東雲（西野町2）	(70)
古木 勇	坂富町	(91)

ご寄附

【ウクライナ人道危機救援金】

味処古川協会 様（古川町） 金1万円

【令和6年9月能登半島大雨災害義援金】

味処古川協会 様（古川町） 金1万円

【令和6年能登半島地震災害義援金】

叙勲を祝う会 代表 山口 正一 様（神岡町）
金10万円

【飛騨市民病院へ】

匿名（神岡町） 金50万円

【飛騨市子育て支援事業へ】

ヒミスケ 代表 氷見 大輔 様（古川町） 金5千円

【飛騨市買い物弱者支援事業へ】

山中製菓株式会社 様（岐阜市） 企業名のみ公表

【飛騨市がんばれ応援寄附金（ふるさと納税）】

全国の方からたくさんのご寄附をいただきました
2025年9月分 18,153件 金4.2億円

人口の動き

（10月1日現在 住民登録人口）

男	女	計	世帯数
10,365	11,008	21,373	8,841

出生	5	転入	45
死亡	21	転出	44
高齢化率	40.64%		

町別人口内訳

古川町	13,247
河合町	760
宮川町	516
神岡町	6,850

消防の状況

（9月30日現在）

本年累計	火災	救急
飛騨市	5	971
その他 （管外出動）	0	1
前月比	+1	+111

交通事故の状況

（9月30日現在）

	人身交通事故			物 損 交通事故
	件数	死者	傷者	
本年累計	13	0	17	426
昨年同期	13	3	20	395
増減	+0	-2	-3	+31

市公式SNSをフォロー・登録するとワンクリックで情報が確認できる！

“今”知りたい暮らしの情報をチェックしよう！

市公式SNSでは市民のみなさんの“今知りたい”情報を発信しています。フォローすれば、広報誌よりも早く最新のニュースが届き、日々の生活がもっと便利に、もっと楽しくなります。

■内容

- ・イベントの最新情報
- ・写真や動画で飛騨の魅力
- ・暮らしに役立つ市からのお知らせ
- ・緊急時の大切なお知らせ

■市公式LINEのリッチメニューをリニューアルしました！

これまで通りワンクリックで情報が見られるほかに、イベント情報や手続き情報を確認できるようになりました！

問 総合政策課 ☎ 0577-62-8880



左コードから市公式
SNS一覧をご覧ください





市民ライターがまちの話題をお届け!! /
広報ひだまち特派員レポート
(特派員：水樹 華)



9/1 山寺すみさん、100歳万歳！

神岡町の山寺すみさん(大正14年8月31生まれ)が100歳を迎えられ、市から褒賞金を贈って長寿をお祝いしました。パッチワークが好きなすみさん。現在は読書を楽しみながら過ごしてみえます。



9/3 古川西小学校5年生が 杉崎地区土地改良工事を見学

ふるさと教育の一環で「米づくり」に取り組んでいる古川西小学校の5年生児童が、地元で行われている土地改良工事の現場を見学したり、使われているブルドーザーやショベルカーの乗車体験をしました。



9/5 神岡中学校3年生が 旭保育園の園児と交流

神岡中学校の3年生47人が、技術家庭の学習の一環として「ふれあい体験学習(保育実習)」を行い、旭保育園の園児29人と交流しました。中学生が企画した輪投げや宝探しなどの遊びを一緒に楽しみました。



9/2 山之村小中学校で 「茂山狂言鑑賞会」を開催

茂山狂言会による「茂山狂言鑑賞会」が山之村小中学校で開催されました。児童らは狂言「柿山伏」を鑑賞したり、能と狂言の歴史について学んだ後、狂言独特の所作や、柿を食べる演技などを体験しました。



9/3 薬草メナモミを使った加工食品 「稀蕨」が新たに開発されました

遊休農地で栽培された野草による特産品づくりを進めている「飛驒市里山資源活用協議会」が、市が薬草活用の一環で注目している「メナモミ」を原料とした加工食品「稀蕨(きれん)」を新たに開発しました。



9/6・7 専門家や愛好家の力を借りて 資料を3Dデータ化する作業を実施

宮川町で発掘された縄文土器や石棒などが収蔵されている飛驒みやがわ考古民俗館で、それらの貴重な資料の立体的なデジタルデータを作成するボランティア作業が2日間にわたって行われました。



9/6・7 **飛騨市消防団神岡方面隊が
消防訓練を実施しました**

飛騨市消防団神岡方面隊が2日間にわたり、町内4カ所で毎年恒例の消防訓練を実施しました。水源の確保や高低差のある場所でのポンプ操作、ホースの延長・放水などを実践的に確認しました。



9/7 **児童と園児、地域でつくる
「宮川町大運動会」が開かれました**

恒例の大運動会は今回初めて宮川保育園が加わり、「ともに」をスローガンに宮川小学校で盛大に開かれました。玉入れや借り物競走など住民一丸となって汗を流し、会場は声援と笑いの渦に包まれました。



9/8 **市文化財「旧中村家」の基礎工事が
終わり、関係者に公開されました**

飛騨みやがわ考古民俗館にある築150年の茅葺き民家「旧中村家」が報道関係者に公開されました。工事はふるさと納税による寄附で行われており、市は引き続き屋根改修のための寄附を呼び掛けています。



9/10 **親子で防災を学ぶ
「防災DAYキャンプ」を開催**

河合小学校の児童や保護者を対象に、親子でふれ合いながら身近な防災対策について学ぶ「防災DAYキャンプ」が開かれ、各家庭で用意している非常用持ち出し袋の中身の確認などが行われました。



9/13 **「天然鮎と地酒のペアリング会」が
開催されました**

飛騨市の食文化の新たな柱として「飛騨の天然鮎」を地域の自慢に育てようと「飛騨の天然鮎と、極上の地酒を味わうペアリング会」が開催され、約30人が鮎のコース料理と鮎料理に合う地酒を堪能しました。



9/19 **「飛騨の糸引き工女」をテーマに
講演会を開催しました**

明治から昭和中期にかけて作られた公文書などの価値を広く知ってもらい、適切な保存と有効活用につなげようと、「飛騨の糸引き工女」をテーマにした歴史的公文書市民講演会が開かれました。



9/20 **高齢者の体の状態や車いすでの移動などを体験しました**

2回目となる「ダイバーシティのまちづくり推進講座」が開催され、さまざまな器具を装着して高齢者の暮らしの大変さを疑似体験したり、車いすでの移動体験などが行われ、約20人が参加しました。



9/26 **第20回市長杯争奪グラウンド・ゴルフ大会が開催されました**

市民の生きがいと健康づくりを目的に「第20回市長杯争奪グラウンド・ゴルフ大会」が開催されました。市民約120人が参加し、個人賞など勝敗を競う「交歓大会」と「交流大会」をそれぞれ楽しみました。



9/29 **さくら保育園児が和ろうそくの絵付けと絵馬の色付けを体験しました**

地域の伝統工芸にふれることで、ものを大切にする心を育んでもらおうと、さくら保育園の年長児30人が古川町のさくら物産館で、和ろうそくの絵付けや絵馬の色付けなどを楽しみました。



9/21 **「第2回江馬館モルック御前試合」を開催しました**

国史跡・国名勝の二重指定を受けた貴重な文化財である江馬氏館跡公園で、フィンランド発祥のスポーツ・モルックを楽しもうと神岡中生徒が昨年発案した「江馬館モルック御前試合」が開催されました。



9/26 **「特殊詐欺防止飛騨市民大会」が初めて開催されました**

近年多発している特殊詐欺などによる犯罪が市内でも発生していることを受け、具体的な事例や注意点、対応などを学んで被害防止を推進しようと、「特殊詐欺等防止飛騨市民大会」が初めて開かれました。



9/29 **神岡小6年生が「旭保育園の園舎活用検討プロジェクト」の成果を報告**

現・旭保育園が利用されなくなることを受け、神岡小学校の6年生児童が市長に「旭保育園の園舎活用検討プロジェクト」の成果報告を行い、活用案やその理由、必要なもの、完成予想図などを提案しました。



飛騨市が広葉樹活用の中心地へ

広葉樹のまちづくり



飛騨市の美しい広葉樹を次世代につむぐ。協力隊が広げる広葉樹の可能性。

「広葉樹のまちづくり」は、地域資源である広葉樹を活用し、持続可能な森林管理と地域振興を目指す取り組みです。飛騨市は93.7%が森林となっており、その約68%を広葉樹が占めています。この取り組みは、広葉樹の新たな活用方法を生み出し、そこから生まれた利益が森林に還元される循環を生み出すことを目指しています。

針葉樹と広葉樹の違い

針葉樹より硬く丈夫なため、家具・床材・内装材・フローリング材などに利用されています。飛騨地域では古くから曲げ木という技術を使って家具に利用されてきました。

広葉樹活用に向けた課題は山積み

市内の広葉樹の多くは、細くて曲がりがあることから安価なチップ等にししか活用されていません。そこで、どのようにして価値を向上させるかが課題となっています。

飛騨市の新たな価値を見出す広葉樹活用方法

大量消費の時代から、オーダーメイドで長く使う時代へ。
生まれながらの形状を活かした独創的な製品が生まれています。
広葉樹は多様性を尊重する時代に適した大きな可能性を秘めています。



広葉樹の原木



それぞれ個性のある原木



広葉樹の個性を生かして作成された商品



地域おこし協力隊
まつの ゆき
松野由季 さん



出身地 京都府京田辺市 委嘱日 令和7年5月1日

**着任から3カ月経ちましたが
飛騨での暮らしはいかがですか？**

飛騨の山の景色に毎日感動しています。
そして、生鮮食品の味が抜群。
新鮮なお野菜を頂くことも多いので、
移住してから台所に立つことが増えました。

協力隊になったきっかけは？

建築設計の仕事を通して、家具や家の材料に興味を持つようになりました。飛騨市を訪れた際、広葉樹を活かした官民一体のまちづくりに感銘を受け、協力隊への参加を決意しました。

現在取り組んでいることは？

市内の広葉樹の流通量を増やすために機械での原木仕分け作業を行っています。ただ、生き物相手なので奥が深く日々勉強です。本格的な伐採シーズンが始まる前に業務が円滑に進むようなシステムを構築し、試験的に運用できることを目指しています。

着任してから 感じたことは？

ものづくりの背景や生産者の想いが見えにくくなってしまっているということを痛感しています。少しでも消費者と素材生産の現場との距離を近づけ、新たな価値を創り出したいです。

もっと詳しく知りたい方は特設ページをご覧ください。

皆さんへのメッセージ

自然豊かな環境にや温かい方々にいつも心救われています。
この景色、雰囲気をも長く残していけるように少しずつ恩返ししていきたいです。



特設サイト

